

議案第 9 2 号

清和物産館の指定管理者の指定について
次のように指定管理者を指定するものとする。

令和 5 年 1 2 月 7 日提出

山都町長 梅田 穰

施設の名称	指定管理者		指定の期間
	住所	名称及び代表者	
清和物産館	山都町大平 1 5 2 番地	一般財団法人清 和文楽の里協会 理事長 高橋 稔朗	令和 6 年 4 月 1 日から令和 1 1 年 3 月 3 1 日ま で

(提案理由)

山都町清和文楽邑条例（平成 1 7 年山都町条例第 2 4 号）第 1 6 条の規定に基づき、この公の施設の指定管理者を指定するにあたり、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 4 条の 2 第 6 項の規定により議会の議決を経る必要があります。

これが、この議案を提出する理由です。

「清和物産館（道の駅清和文楽邑）」指定管理候補者の選定結果について

1, 募集及び選定の経過

月 日	内 容	
10 月 2 日	募集開始	非公募
10 月 16 日	指定管理施設現地説明会	
10 月 20 日	山都町指定管理候補者選定等に係る委員会（以下「委員会」という。）の設置及び委員の任命	募集要項説明、審査項目、配点等協議 （委員） ・熊本学園大学 ・（公社）熊本県観光連盟 ・（株）くまもと DMC ・南九州税理士会熊本県連合会 ・（一社）熊本県中小企業診断士協会 ・行政職員 1 名
10 月 23 日～ 11 月 2 日	申請書受付期間	応募者 1 団体
11 月 24 日	第 2 回委員会	審査会：プレゼンテーション、ヒアリング等の実施

2, 指定管理候補者及び選定理由

(1) 指定管理候補者 一般財団法人清和文楽の里協会 理事長 高橋稔朗
山都町大平 1 5 2 番地

(2) 選定理由

清和物産館の指定管理者の募集については、清和文楽館と互いに連携して伝統芸能清和文楽を核として農村文化、食文化の振興を図っている。現在の指定管理者である一般財団法人清和文楽の里協会のほかにないため、非公募としたところである。

申請書類・プレゼンテーション及びヒアリングをもとに「山都町公の施設の指定管理者の指定の手続に関する条例」で定める選定の基準に基づいて総合的に審査・選考を行った結果、応募者の得点は総合得点 600 点中 492 点であり、指定管理候補者として適当であると判断した。

3, 提案概要

指定管理料なし

事業計画：

- 清和文楽が伝承された背景として育まれたお芝居弁当から発展した料理を主体として、郷土料理の伝承及び開発を行い、来館者へ販売提供することで地域農林水産業の振興を図る。また、調理加工販売として地産地消、流通改善、地域内市場の創出と拡大を目指す。
- 農林業の害獣である猪・鹿を精肉加工したジビエ商品を展示販売し、消費拡大を図る。
- 有機農産物の販売は、関東・関西のレストラン等へ定期的に発送し地域外販売を展開し、売り上げ増加を目指す。
- 加工品の販売は、上益城農協清和加工所の商品や町内加工商品を陳列し、山都町ブランド商品の売上向上に努める。お節の宅配事業のほか、栗加工所では、清和の栗をはじめ、トマトやブルーベリー、矢部茶等を使用した菓子製造を行い地域農産物の活用にも努める。
- 食事の提供に関しては、「お鶴弁当」「お里弁当」「時姫弁当」「文楽膳」など文楽公演と連携した食事の提供を行う。薪文楽では「十人重箱弁当」を提供する。
- 情報発信では、専属の営業担当を設け、九央道「山都通潤橋 IC」の開通や通潤橋の国宝指定、道の駅の開駅、クルーズ船や台湾等からのインバウンド需要拡大のメリットを活かし集客する。
- 清和文楽新作「超馴鹿船出冬桜」のオリジナル商品を開発し販売する。郷土料理館を活用し、結婚披露宴や地域のイベント、コンサート等に積極的に活用する。旅行会社と連携し、公演+食事+宿泊の商品開発を行う。